

# えむじい静岡

静岡県支部ニュース

No. 52

2010.4.10(土)

編集：全国筋無力症友の会静岡県支部編集委員会 発行：全国筋無力症友の会静岡県支部

## 桜 だ よ り

全国筋無力症友の会静岡県支部

支部長 紅野 泉

春の嵐で空の便や鉄道や道路も機能が一部麻痺をするという、異常気象。東京靖国神社は、桜の開花が例年より13日早い南国並み。それでもソメイ吉野の前線が日本列島を北上する中、暫らくはお花見宴会が各地で自然に想いを寄せながら賑やかに開催されることでしょうか。皆様はいかがお過ごしでしょうか。



この便りが届く頃はもう若葉が出始め、小鳥も囀り爽やかな季節が到来して居ることと思います。

先日2月28日は、チリ地震による津波警報により全国の海岸線の交通網が通行止めになり、私も分断足止めを食ってしまうと言う事態に遭遇いたしました。午後1時から午後9時近くまで、警報解除には半日以上の時間を要しました。現場に情報が一切流れてこない。道路警備員に尋ねても

国土交通省より通報が来て通行止めになり、警備しているのだから分からないとの事で、津波の怖さは後で認識されるもの、何の実感もなくただ待つだけという状況でした。こうした経験を皆さんに知って頂くことと、昨年地震講演その第二弾津波編をお聴き頂くべく、徳増さんにお願ひし、5月23日総会時に実施したいと思ひます。

自然の良さも有ります。雪あればこそそのウインタースポーツ。本年は冬季五輪オリンピックとパラリンピックが開催されました。そしてオリンピックやパラリンピックで日本人の活躍に勇気と希望を頂いたと、多くの視聴者から意見が寄せられていました。そして今回も医療や用品や工具技術の発展を垣間見た様な気がいたします。

NPO法人静岡県難病連との合同医療相談会も東部地区、中部地区、西部地区(4月18日実施予定)と3か所で開催いたしました。今後は各地区でのミニ交流会も実施し、遠くに行けない仲間に少しでも戸外に出る機会が出来ればと思ひています。

皆様のご健勝とご多幸を祈念すると共に、今後ともに、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。